

第96回 縮小社会研究会



日時 2026年4月10日 19時～21時

場所：オンライン URL: <https://us02web.zoom.us/j/81923899712>

ウクライナ、中東と戦争が続いています。21世紀も戦争の時代になりそうです。今回のイランでの戦いは、日本にとって、対岸の火事ではなく石油が止まり文明の危機になる可能性もあります。日本も含めて世界は軍備拡大にまっしぐらです。このような中でコスタリカは第二次大戦後、軍隊を持たない政策を続けています。世界にとって、唯一な道しるべです。

軍隊のない社会を考える ～コスタリカの政治と自然

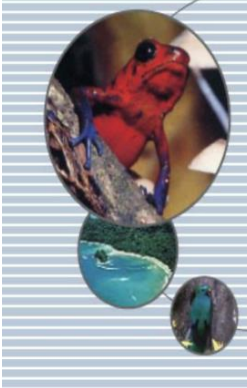
講師：足立力也（一般社団法人コスタリカ社会科学研究所）

今回は、軍隊のない社会であるコスタリカを軸に、現代の政治や安全保障の問題、さらに自然との関わりについて、足立力也さんにお話ししていただきます。足立さんは、1973年福岡生まれのコスタリカ研究者です。中学生時代からコスタリカに興味を抱き、立命館大学在学中から、軍隊を持たず経済成長至上主義を信奉せず、幸福度にこだわった国家運営を行なっているコスタリカの研究を本格的に開始されました。コスタリカ国立ナショナル大学大学院に留学し「コスタリカ哲学」を研究、2019年に一般社団法人コスタリカ社会科学研究所を福岡に設立され、多くの大学で講師としても活躍されています。著書には、『丸腰国家』（扶桑社新書）、『平和ってなんだろう』（岩波ジュニア新書）などがあります。

今回は、第一部「コスタリカの社会」第二部「コスタリカの自然」の二部構成でお話しいただき、それぞれのセクションでの質疑応答をしていただく形で進めさせていただきます。



軍隊を捨てた
自然保護の先進国
年金生活者の楽園



参加費：会員は無料、非会員は500円

参加登録：非会員の方は当会（下記）まで氏名、メールアドレス、所属を連絡願います。